

# BAT POST



3,000名会員達成に向けたキャッチコピー **集え！燦然と輝く広島同友会！～すべては行動することから始まる～**  
 県スローガン **Human First! ～新時代へ挑戦～**  
 福山支部スローガン **Human First! ～つながる未来へ～**

## Contents

全県地区会長交流会	P02
共に生きる環境づくりフォーラム	P03
地区会だより	P04
部会だより	P09
委員会だより	P10
同好会のご案内	P14
支部理事会報告	P15
行事案内	P16

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

### 広島県中小企業家同友会 福山支部報

発行責任者 広報委員長 北村太郎

〒720-0066 福山市三之丸町 8-16  
 福山ニューキャッスルホテル B1F  
 TEL 084-923-0286 FAX 084-923-0284  
 URL <https://www.hiroshima.doyu.jp>  
 e-mail [fukuyama@hiroshima.doyu.jp](mailto:fukuyama@hiroshima.doyu.jp)





# 全県地区会長交流会

■日時：2024年2月3日（土）

■会場：TKPガーデンシティ PREMIUM広島駅北口

■報告者：広島中支部 支部長 塩梅泰弘氏(株エコリユーション)

福山支部 B地区会長 馬屋原聖史氏(株キャッスルコーポレーション)

東広島支部 西地区会長 荒古江友宏氏(株ダイワテクノ)

■参加者数：75名

当日は広島市内において全県地区会長交流会が開催されました。私は今期 I 地区会長として、次期地区会長のバンズグリル 小川尚範さんと一緒に参加しました。

司会は広島北支部 支部長の今津正彦氏、3つの目的唱和は東広島支部 支部長の田中透氏、開会挨拶は副代表理事の我が大植栄氏(福山支部)という、そうそうたる面々によって始まりました。

続いて「地区会の役割とは」というテーマで広島中支部 支部長の塩梅泰弘氏による問題提起①がありました。

広島県同友会は10支部36地区。尾道支部と三原支部と備北支部は地区会が無いので、実質39地区会の集合体で、地区例会は「会員の課題を聞き、重役会議形式でフィードバックする事が基本だ」また「昔は50人から100人が地区会の適正人数とされていたが、非アクティブ会員が約半分を占める昨今においては80～120名が適正ではないのか？よって50人未満の地区会は統合した方が良いのでは？」とおっしゃっておられて、普段触れることのない新たな価値観や考え方を学ぶことが出来ました。

次に「地区会長体験談～同友会と企業経営は車の両輪」というテーマで福山支部 B地区会 会長の馬屋原聖史氏と東広島支部 西地区会 会長の荒古江友宏氏よりそれぞれご報告いただきました。

馬屋原地区会長のお話では「120名の地区だが、役を受ける人は同じ人が多く、会員の役員教育がうまく進んでいないと感じる」「心構えとして、先輩会員に言われた言葉：地区会の為に地区会長をやると失敗する、支部の為に地区会長をやるとうまくいく。と教えてくれた考え方を大切にしている」「色々な人に助けてもらった役得の2年だった。次の会長も役得の2年にしてほしい」と言われていたことが、大きな地区には大きな地区ならではの悩みや苦悩があるんだなぁと思いましたし、また私自身、来期からは先輩会員という立場で、地区会長がしんどそうな時はフォローできる体制を進んで構築し、信頼関係を育める土壌を作れるようにならないといけないなぁという心構えが出来ました。

荒古江(あらふるえ)地区会長のお話では「地区会長の2年間、辛い事や失敗はたくさんあったが信頼できる仲間が出来た。次期の地区会長は成長を楽しめる地区会運営をしてください」と言われていた事が印象的でした。

役を受けることで成長出来る部分は確かにありますが、成長の過程でしんどかったり辛かったり、あるいは失敗して気落ちする事もままあります。でも同友会は失敗しても良い団体、そういう時でも前向きに楽しめる心の器が地区会長には必要なかもしれないなぁと感じました。

グループ討論においては、地区会員10名位の悩める地区会長がいらっしたり、勢いのある広島東支部の会員さんがいらっしたり、多様な地区会の形を知ることが出来て楽しかったです。

その中で1つ、印象深い言葉がありました。「委員会の先に支部はあるが、地区会の先に支部はない」と自信を持って話す会員さんがおられました。このことは「広島県同友会のイチ会員の価値観としては、地区会+オマケで委員会という事ではなく、委員会こそ母体なのだから地区でまとまろうとするのではない」と言っているように聞こえました。

内容は以上です。多くの学びや気付きを得られた有意義な交流会となりました。

参加された現新の地区会長の皆様、事務局の皆様、大変お疲れさまでした。来期もどうぞ宜しくお願いします。

(株)タカハシ 高橋克直(1)



# 共に生きる地域づくりフォーラム2024

## 「知ることから始まった人を生かす経営 ～すべての人が働くことを通じて幸せになる社会づくり～」

- 日時：2月17日(土)
- 会場：呉森沢ホテル
- パネラー：(有)三福林 田川富生 氏 (県障害者問題副委員長)  
                  (有)メタルワーク福山 大植 栄 氏 (中同協障害者問題副委員長)
- コーディネーター：(株)ニシキプリント 宮崎 真 氏 (県障害者問題委員長)
- 参加者数：47名

共に生きる地域づくりフォーラム2024「知ることから始まった人を生かす経営～すべての人が働くことを通じて幸せになる社会づくり～」をテーマに、福山支部 (有)三福林 田川氏、(有)メタルワーク福山 大植氏の自社の取り組み、そして人を生かす経営についての報告でした。

2社の報告を聞いて共通していると感じたのは、障害者雇用を通じてどのような社員の方でも活躍できる環境づくりを作られてこられたことです。色々な失敗もあった中でも諦めずに取り組まれてこられてきたことに、すごいと感じました。経営者の覚悟をひしひしと感じました。

グループ討論では「障害者雇用をどう考えていますか」というテーマで行われました。色々大変なことなど意見が出ましたが、その中で障害者という言葉がなくなる世の中にしないといけないという話が出ました。一人の個性であって、どんな人でも同じような事はあるという言葉で自分自身も考えさせられる討論でした。

最後に、今回参加してどんな社員でも経営者は活躍できるステージをつくり、そして諦めず共に育って行かないと行けないと思いました。この学びを聞いただけにせず、自社でも実践していきたいと感じました。

(有)アイム 池田弘典(D)





# 地区会だより



## A地区会

### 「社員教育・人材育成」 ～組織作りに必要なこと～

- 日時：2月15日(木)
- 会場：市民参画センター
- 報告者：(有)アドバンス 藤岡 秀行 氏
- 参加者数：21名

「社員に寄り添う」誰もが考えたことのあるこのトピックに関し、私たちは今一度、深く考えさせられる例会となりました。報告者はS地区所属の藤岡氏。180名もの社員数を抱えながら一人一人の社員だけにとどまらず、その家族まで巻き込み、それぞれの幸せを追求していく姿勢は多くの学びをいただけたと感じています。その中でも印象的なのは「トラブルなんてどんとこい」というフレーズ。180名も社員がいるととても大変そうだと私は感じたのですが、当然、それをドンと受け止めるという姿勢も学ばねばならぬと感じました。

グループ討論では、寄り添うとはどういうことか？どう寄り添うのがベストなのか？という気持ちの部分が一番フォーカスしました。私自身、社員教育は苦手分野であると自覚しているため、来期の役割を通して同友会の仲間に寄り添うというところから実践し、社業の発展に生かしていきます。

SPECTER(同) 本原侑治(A)



## B地区会

### 『考えよう！事業継承』 ～自社の未来へのカタチ～

- 日時：2月15日(木)
- 会場：市民参画センター
- 講師：広島県事業承継・引継ぎ支援センター  
福山事務所 小田聡司 氏
- 参加者数：46名

B地区2月例会を市民参画センターで行いました。今回の例会は『考えよう！事業承継』と言ったタイトルで、広島県事業承継・引継ぎ支援センターの小田聡司氏をお招きしまして、親族内承継・親族外承継・M&A・廃業など事業承継の種類とそれぞれのメリットでデメリットのお話や自社株移転のテクニック、また後継者育成に関わる全般的な計画の立て方など幅広い分野に対してご講演頂きました。

また、グループ討論では『事業承継が円滑に進みましたか？進んでいますか？』と言ったテーマで、各会社の課題や今後の対策を会員同士で共有することが出来ました。時間の関係上、駆け足で進んだ為に少し難しい部分もありましたが、事業承継は最低でも3年の計画を立てる事、受け継ぐ側・譲り受ける側でしっかりとコミュニケーションを取り意思確認を行う事、後継者は覚悟を持つ事、譲る側は自身の体調や業績が悪くなる前に早めに譲る事、譲ったら先代は口を出さない事など会員と共に多くの事を学べる例会となりました。ありがとうございました。

昌和産業(有) 渡邊将弘(B)





# D 地区会

# E 地区会

## 同友会活用塾 # 19

### 《選ばれる為の会社作り 広島ピーエスの挑戦》

- 日時：2月21日(水)
- 会場：市民参画センター
- 報告者：(有)広島ピーエス 宮原和樹 氏
- 参加者数：21名

D地区2月例会は(有)広島ピーエスの宮原氏に自身が考える付加価値と、同友会での学びをどの様に社員と共有されたかなどを報告していただきました。

まず、付加価値とは頼みたいと言ってもらえる事で、そしてその問題を解決してあげる事が選んで貰える付加価値となる。さらにQCDを実現できるノウハウがあることが選ばれる条件になる。たくさんいる競合のなかで唯一無二を目指す事が必要だという事でした。

付加価値を高める為にどうやって「頼みたい」会社になるか？私たちの会社の価値はお客様が決めているので、どんなサービスを提供するのかどんな姿勢で提供するのか自分達で方向付けることが重要で、その為には指針書が必要。付加価値と経営指針は相関関係にあると説明してくれました。そして社員と仕事への意識を束ねるために指針書を活用している。作っただけでは浸透しないので、社員と一緒に掃除をしたり、地域イベントに参加したり共に“行動”することで共有されているそうです。

私も指針書を作成している途中ですが、指針書の大切さがよくわかりました。それとやはり自分で勉強会に参加して体感する“行動”が一番大事なことだと思いました。



钣金工房カーリペア(株) 羽原由晃(D)



## 「日野さん体験発表

### ～ 39歳(来年40歳) ～」

- 日時：2月20日(火)
- 会場：市民参画センター
- 報告者：(株)大黒興産 日野充雅 氏
- 参加者数：43名

この度、日野さんの発表がありました。私たちも日野さんのことを深く知れていなかったの、どのような仕事をされていて、どれくらいの年商があるのかなどを知れました。警備、不動産、コンサル業、建築業など様々な業種をこなされており、会社も3社携わっている事も知れました。

パワーポイントもわかりやすく、会社のことも知れましたが、もう少し深掘りして欲しかったなとも思いました。

発表の時間は少し短かったように思いますが、その分グループ討論は各グループ盛り上がっているように思いました。



NATURAL8 (株) 猪原啓太(E)





地区会だより



## F 地区会

## 経営者のための経費活用戦略 ～利益を守る賢いお金の使い方～

- 日時：2月16日(金)
- 会場：エフピコアリーナ
- 講師：浦上修一税理士事務所 浦上尊史 氏
- 参加者数：34名

2月のF地区例会は浦上修一税理士事務所の浦上尊史氏による経費活用戦略についてお話いただきました。浦上氏は父の税理士事務所を継承するために、父のアシスタントをしながら税理士資格取得を目指し日々努力されています。今回のお話は節税に関する有益な情報を提供すると同時に、税理士としての人間性と成長への意欲を感じる点が特に印象的でした。

今回の内容にあった節税策は、実生活で役立つものばかりで、特に自営業者や小規模企業の経営者にとって重要と言われる内容でした。このように実用的な情報を提供することで、自身の専門知識もアップデートし学びになっているとのことでした。

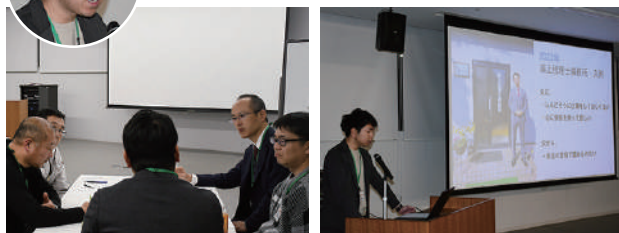
さらに、この発表では、税理士としての仕事が数字を扱うだけでなく、クライアントの信頼を得て支援することにもあると言われていました。発表者は、相談しやすく、頼りがいのある税理士になりたいという個人的な目標を語ることで、プロフェッショナルとしてだけでなく、人としても成長しようとする姿勢が特に印象的でした。

また、税理士資格の取得を目指しているという発表者の話は、自分自身の挑戦を率直に共有している点で非常に魅力的でした。これは、専門家としての知識を追求するだけでなく、常に学び続ける大切さを教えていただきました。

この度の発表では、節税策の提案を通じてクライアントに具体的な利益を提供すること、そして税理士としての成長と人間関係の構築に取り組むことの重要性をお話いただきました。

クライアントに対して、専門的な知識だけでなく、人としての温かみや成長への姿勢も大切にすることがプロフェッショナルの姿を父から学び継承しているようにも感じました。

スマイルコネクト(株) 片岡晋英(F)



## G 地区会

## 経営者大賞に向けて ～取るぞ！経営者大賞～

- 日時：2月21日(水)
- 会場：ローズコム
- 報告者：小林弘樹社会保険労務士事務所 小林弘樹 氏
- 参加者数：20名

2024年2月21日、G地区の例会が開催され、小林弘樹社会保険労務士事務所の代表である小林弘樹氏による体験発表が行われました。発表は、3月に控える経営者大賞に向けた内容でしたが、詳細は経営者大賞との関連性を考慮して非公開とさせていただきます。それでも、提示された資料と発表内容は既に高い完成度を示していました。

グループ討論では、小林氏の発表について、印象に残った点や改善が必要と思われる部分について意見交換が行われました。各グループからは、さまざまな視点に基づく賞賛と建設的な批評が寄せられました。

個人的に印象深かったのは、小林氏が他者の意見やアドバイスを素直に受け入れる柔軟さでした。実際、小林氏はグループ討論でのフィードバックをもとに、内容をさらに洗練させることを約束されました。

経営者大賞までの日は少ないですが、G地区全体で小林氏を支え、応援していきたいと思います。



赤崎行政書士事務所 赤崎元昭(G)





# 地区会だより



## I 地区会

### 「明電・成長への両輪」

- 日時：2月19日(月)
- 会場：明電
- 報告者：(株)明電 大塚 真氏
- 参加者数：13名

I地区2月例会は「明電・成長への両輪」と題して、大塚氏にご報告いただきました。同友会に入会して、大塚氏の気持ちの変化や現在の取り組み等、お話し頂きました。同友会での学びを自社に落とし込まれていること、経営への熱意が凄く伝わるご報告でした。

また会場は明電さんで開催し、発表前に工場見学をしました。その中で冷暖房設備や明電のおごり自動販売機設置等、社員の為の設備や環境づくりが出来ている会社だと感じました。

グループ討論テーマは「同友会に入って良かったことは？」と題して討論しました。モチベーションアップや人との繋がり、また指針書の作成や実地色々な意見交換ができ大変な学びになりました。

自分の思いを社内に伝え、日頃の社員との対話が大切だと感じました。

(株)サンヨーエム 槌井 要(I)



## J 地区会

### コロナからの復活

### ～観光業へかける思い～

- 日時：2月20日(火)
- 会場：市民参画センター
- 報告者：福山観光旅行(株) 漆川治樹氏
- 参加者数：22名

地区の2月例会は福山観光旅行株式会社の漆川治樹氏による『コロナからの復活 ～観光業へかける思い～』の体験発表を開催いたしました。

入社した当初は薄利多売、競争相手も多い、商品の優位性が見つけられないなど旅行業に対して将来性が見つけられないと、2008年3月に同友会へ入会されたとの事。2010年に(有)第一コンサルティングオプビジネスの丸山先生の経営指針作成塾へ飛び込み、「観光」の言葉の意味を調べ勉強に励んだそうです。地域に人を呼び込める旅行会社になりたいとサイクリング(しまなみ海道・自転車ブーム)を発信しようと情報発信するも上手くいかず…。そんな中、インドネシアトヨタの藤井さんとの出会いによりヒントを得て、ジャカルタの富裕層であるサイクリスト誘致に成功。富裕層誘致で街が変わるのではないかと社団法人SHIMANAMIを立ち上げる。インバウンド事業・地域商社(地域産品プロデュース)。不動産投資事業など実施するも頓挫。もう一度旅行業を見直そうと旅行産業経営塾に入塾し、周遊型サイクリング事業を実施し、軌道に乗るもコロナ化により90%以上の売上減少と、大変苦労をされたとの事でした。現在は国土交通省の官公庁と手を組んで地域の観光プロデュースを手掛け、旅行業・観光業としてモノづくり企業を応援したい!と尽力されているとお話されておりました。

最後に、困難を乗り越えなぜ続けて来たのですか?との質問に、祖父から受け継いだ会社を潰したくない!その一心で一生懸命に頑張れたと体験発表を締めくくりました。

討論テーマ「今の事業を発展させるために、時間をどのように使っていますか?」を各グループに分かれ熱い議論が交わされ、グループ発表を行い有意義な例会発表会となりました。

例会後は懇親会も行われ、ブラッシュアップあり笑いありの、楽しい会を締めくくる事が出来ました。

(株)鶴栄 町口正樹(J)





# 地区会だより



## K 地区会

### K地区一斉アンケートから自社・他社の新規展開を考えてみよう！

- 日時：2月13日(火)
- 会場：ローズコム
- 参加者数：14名

今回は例会の事前準備として、K地区全員に対して一斉アンケートを行いました。

質問は4つ。①自社で一番売れているサービス・商品は？②どんな人に売れているか？③これから売っていくサービスは？④仕事以外で大切にしていることは？

最初に参加者全員に発表してもらい、事業紹介を含め、自社の商品やサービスがどのような人々に需要があるのかを確認しました。

そこから新規展開を考えるためにグループ討論を行いました。各社が売れている商品と、どんな人に売れているかをそれぞれ書いたカードを作って箱に入れます。そこからランダムにカードを引いて、出た組み合わせから売り方や事業展開のアイデアを考えます。例えば、商品(犬のトリミング)を誰(行政)に売る。とか、商品(レザーグッズ)を誰(工務店)に売る等の難解な組み合わせができます。チームで話し合ったり、個人で考えたりしてアイデアをひねり出していきます。やはりチームで討論しながらの方が独創的なアイデアが生まれることがわかりました。すぐ実行できそうなアイデアもあり、活気に満ちた討論となりました。

ユニークだったのは、フィットネスをカラオケ好きに売るには？というお題に、マイクをダンベル型にするというアイデアで、もしかして売れるのでは？と思いました。私個人としては、仮設トイレを愛犬家に売るという組み合わせには難しさを感じましたが、これにも様々なアイデアが出されており感心しました。

無秩序な組み合わせから、売り方を考えるという実験的な企画でしたが、経営者としての戦術的思考が鍛えられる大変有意義な例会となりました。



(有)ハローホーム 豊田隆宏(K)



## P 地区会

### 茶道から学ぶ日本文化～経営者としての教養～

- 日時：2月15日(木)
- 会場：ローズコム
- 講師：末広信子氏
- 参加者数：13名

P地区の2月例会は、講師に末広信子先生にお越しいただき、裏千家の茶道についてご指導をいただきました。茶道の歴史や作法を教わり、実際にお茶もいただきました。日頃とは違う例会、非日常を体験しようではないかとの思いから今回の企画となりました。

私自身、触れたことのないものに触れる体験は新鮮で、興味深くお話を聞くことができました。茶道の心得である「四規七則」、また、茶道は茶事に参加する人たちが一服のお茶をいただくなかに互いに心を合わせ席を完成させることを楽しむことだと教わり、その様式の美しさにも触れさせていただきました。

なかでも、千利休の客人をもてなすときの七つの心構え「七則」は、どのような場でも常に心においておきたいものと感銘を受けました。

わずかな時間でしたが、お茶をたてていただく、簡素な振舞いの中に、探求の世界が広がっている、その片鱗に触れさせていただきました。

同友会でも、例会を作るには、主催する側と参加する側が心を寄せて、さらなる高みを目指して完成させる、それを楽しむ、そんな茶道の精神を持つP地区会となるのが、まさに本例会の意義であろうと思慮します。

(株)恵木製作所 恵木智士(P)







# S 地区会

## 『2年後への挑戦』

### ～小森カッティングセンターの事業計画～

■日時：2月21日(水)

■会場：府中文化センター

■報告者：(有)小森カッティングセンター 小森 学 氏

■参加者数：26名

小森氏によると、同社の強みは、品質の高さと生産地のクライアントとの近さにあり、これが競争力の源泉であるとししました。また、環境問題への積極的な取り組みを通じて、企業イメージの向上と社会貢献を目指していることも強調されました。

小森氏が特に力を入れて伝えたかったのは、同社の経営理念を作った経緯で、その内容社長との前向きな口論を経て、さらに深まったといいます。小森氏は「会社を守る、社員に飯を食わせていく、社員は家族」という社長の思いを聞き、自身の経営者としての責任と役割について深く考えるようになりました。

一方で、自身の課題として「数字の弱さ」や「覚悟が足りない」点を挙げ、これらの克服が今後の大きな課題であると認識しています。また、「当事者にならないければ、わからない」という言葉を引用し、経営者としての自覚と成長の重要性を強調しました。

また小森氏にとって、妻の存在も大きな支えであり、妻が社内の実習生と仲良くなり、社長への愚痴を聞くことで、社内コミュニケーションの重要性を再認識したと言います。妻は、PCを使った総務業務を通じて、会社にとってなくてはならない存在となり、小森氏にとっての仲間となりました。

今回の発表準備を通じて、小森氏はこれまで考えてこなかった自社の強み、経営理念、そして個人としての課題について深く考える機会を得られたといわれていました。これらの経験と学びを基に、小森氏は社員と共に成長し、社会に貢献していくことを強く決意していることが伝わってきました。



(株)マザーアンドチルドレン 安田 剛(S)



# 青年部 だより



## 合同大討論会in呉

■日時：2月5日(月)

■会場：呉森沢ホテル

■参加者数：71名

今回渉外プロジェクトでは「他支部と関わって自ら刺激を掴みに行こう」ということで、呉支部の協力のもと「大討論会」を開催しました。

「自社のマーケティングはなんですか?」という幅広い討論テーマから「生産性向上のために取り組んでいる事はなんですか?」とテクニカルな部分のテーマで行いました。マーケティングがよく分からないという方や、自社はマーケティングを特に気にしていないという方もいました。「では、なぜお客様に自社は選ばれているのか?」それはつまり知らず知らずマーケティングを行っているのでは?という討論になり、特に気にしていないと発言された会社の方々も含め、改めて自社のマーケティングを知る、知れる機会になりました。他にも、生産性向上と聞くと設備というイメージが強いですが、討論を進めていく中で最終的に生産性向上には【人材育成】が大切だという事にたどり着きました。一人一人のモチベーションやスキルを伸ばせる会社の組織づくりが重要であり、設備に投資をするだけでなく、人材育成に投資をしないといけないという意見もありました。その中に【教育訓練費】を設けている企業の話はとても感慨深いと思いました。

この大討論会では会員通しの絆を深めると同時に多様な視点を学ぶいい場にもなったのではないのでしょうか。アンケート結果からは、他支部の会員との交流に対する肯定的な反響が多くありました。特に呉支部で初めて開催された大討論会については参加者から継続的に行うべきとの声が挙がりました。

運営メンバーとしてこの例会を準備してきた私たちも、例会後の懇親会で強い達成感を感じました。スロースタートだった例会作りも終盤に差し掛かり、すごい勢いで何とか形までもっていきました。この経験は今後の例会運営や会社経営においても大いに役立つと感じております。

(株)エイトコーポレーション 山下勝也



# 女性部 だより



## 「2024年全県女性部会交流会」 ありえない！ポンコツ経営から科学的経営へ

- 日時：2月16日(金)
- 会場：グリーンヒルホテル尾道
- 報告者：ビーエルシー(株) 石田美子 氏
- 参加者数：8名

全県女性部会交流会は経営問題を軸に学びあい、多様性のある職場環境作り、女性的な感性を生かして会社の発展につなげる交流会でした。

石田さんのお話からは、経営者としてのビジョンや理念をもち、それを実現するための具体的な行動が重要であることが大事だと思いました。特に、女性経営者としての自己成長と経営の向上にむけて、数字に強くなることの重要性を再認識しました。それを実現するための具体的な行動計画を立てることが必要で、スタッフと共に希望や夢をもち、共に成長できる会社を目指されていると感じました。単なるビジネスの手法や戦略だけでなく、人間性や倫理観についても触れられていました。経営者として、ビジネスの成功だけではなく、会社に対する責任や価値観の重要性も考えるべきだと感じました。時には困難に直面しても、その中にこそ成長の機会があり、逆境を乗り越え、より強固な組織を築く為に努力されている石田さんの覚悟を感じました。経営者としての道は一筋縄ではいかないものですが、その中には多くの喜びや充実感を仲間と共に感じられるお話でした。経営者として、自己を磨き、成長されている石田さんは私にとっても大きな刺激となりました。

「Dream place(夢の場所)」という言葉から理想的な場所や状況を具体化し、それに向かっての目標や行動を定めるビジョンは明確で社会的責任を感じ、持続可能なビジネスの実現に向け、前向きに取り組まれていると感じました。

私もより良い経営者としての成長を目指し、社員や顧客に献立することを心から感じました。

(株)ゆうゆ 山本文子(I)



## 組織委員会

### 「社長の学校」体験セミナー 『経営を維持し発展させる責任！』 ～同友会で何が学べるか？会社はどう変わったか～

- 日時：2月2日(金)
- 会場：ローズコム
- 報告者：(株)住まいのQUEST 藤井大聖 氏
- 参加者数：54名

この度、組織委員会主催として初めてのオブザーバーをメインの対象とした『社長の学校』体験セミナーを開催しました。

報告者は藤井組織委員長自らが今までの体験を発表されました。

やんちゃだった少年期の話や、お父様の影響で不動産業の経営者になりたいと思ったことなど、現在の藤井さんの原点ができた話も聞けました。

同友会には2005年に入会ということですが、当初は勤めていた会社の役員の立場でした。それから、念願の独立を果たし同友会では青年部でも活躍されました。さすがは藤井さんというところは、独立して間もなく経営指針書を作成し会社の方向を定めたことだと思います。

持ち前の明るさと常に前向きなポジティブな人柄で、ピンチはチャンスと捉え危機を乗り越えて着実に黒字を出していっている話を聞き、ピンチの時こそ色々な方策を練り周囲の人達の助けも借りながら、何が何でもやってやるという強い気持ちが必要だと感じました。

また、同友会に入会していなかったら現在の会社は無かったということから、同友会での学びは藤井さんには必要不可欠なものであり、だからこそ同友会に入会していない経営者に同友会を知ってもらいたいのだという気持ちを受けました。

熱い藤井さんの発表の成果として、この日に入会を表明してくれたオブザーバーの人もおり、2月末には多くの仲間が増えることになりそうです。2年間の組織委員会の集大成だったと思います。藤井委員長本当にお疲れさまでした。

二見義和行政書士事務所 二見義和(P)



# 経営労働委員会

## 全県共通経営指針基礎講座 東部エリア 第2クール 第4回「経営方針の立て方を学ぼう Part2」

- 日時：2月1日(木)
- 会場：事務局・Zoom・サテライト
- 報告者：バンズグリル 小川 尚範 氏(福山経営労働副委員長)
- 参加者数：31名

「クロスSWOTを活用した経営方針の立て方・実践」  
 報告者のバンズグリル 小川 尚範 氏は、福山支部で2年に1回行われる各地区対抗 経営者コンクール「輝け！経営者大賞2021」で優秀賞を受賞されています。そんな実績をお持ちの小川氏も、中小企業家同友会の経営基礎講座に出会い、学ばれ、立派な実績を作られた中のお1人です。継続的に経営方針をアップデートし場数をたくさん踏んでこられましたので資料のスライドを上手く活用されて説明も大変分かりやすかったです。

今回の勉強会のグループ討論では、初めての方はクロスSWOTから経営方針に上手く書き写せない、2回目の方はたくさんの発想をお持ちだけでも力を注ぐウェイト付けに悩んでいる、それ以上の方はまさに泉のように経営課題に対する対策が湧き出てくるという様々な取組段階の経営者が見ることができて大変参考になりました。

経営方針は取り組めば取り組むほど本当に使えるものになっていくという事が分かりました。1人親方でも家族経営でも役立ちます！経営方針は経営者の頭の中にある形のない思いの状態では伝わりませんし都度一喜一憂すると軸もぶれてしまいます。

頭の中を整理整頓して、自分はどこどこを革新するか？そして目標を分かりやすくするのが経営方針だと思います。繰り返すことが重要ですが1人だとやらなくなってしまうので経営者同士でワークする経営労働委員会は本当に役に立つ勉強会です。経営者としての戦略レベルは様々ですが上達に近道ありません。多くの場数の中でPDCAを繰り返す事が大切と思いました。私もサボリ気味になっていたアップデートを実行します。

最後に、報告者の小川氏から「筆が進まないときの対処」を聞くことができました。

- ① 理念に立ち返る！
- ② 従業員に思いを馳せる！

沁みました！！

経営の悩みがある方は即行動を起こして経営基礎講座に参加してみてください。経営基礎講座ではグループに分かれ、それぞれの会社の課題を共に考え、経営指針書作りに取り組んでいます。経営指針を作りたい、経営指針を見直したい方は、経営基礎講座と一緒に学びましょう。

(株)NO LIMIT FACTORY 後藤伸二(B)



# 経営労働委員会

## 全県共通経営指針基礎講座 東部エリア 第2クール 第4回「経営方針の立て方を学ぼう Part3」

- 日時：2月29日(木)
- 会場：事務局・Zoom・サテライト
- 報告者：バンズグリル 小川尚範 氏(福山経営労働副委員長)
- 参加者数：29名

今回は「自社の方針をお互いに発表し合ってブラッシュアップしていきましょう」というテーマでグループ討論を行いました。これまでの経営基礎講座の学びを経営方針シートへ落とし込んできたものを、各自1人ずつ発表しました。

事務局の会場の方では、今回基礎講座を初めて受ける方、業種が変わってこれから新しく作り直さなければいけない方等おりましたが、お互いできているところまでを発表し合い、意見交換をすることが出来ました。

グループ討論発表では、代表者の方の経営方針シートの内容を発表していただきました。こちらでも各社の素晴らしい発表がありましたが、飲食の経営をしている方の発表でこれからの自社の方向性をハッキリと具体的に話されていたのがとても印象深かったです。

感想としては、異業種の方の方針や、自社での今の課題やこれから取り組んでいかなければならないことなど、普段では中々聞けないことまで聞けたことが良かったです。

そして、改めて5年後10年後の自社がどうありたいのかを明確にする事の重要性を感じました。



(株)ソーテックスコーポレーション 小野貴正(D)



## 求人社員教育委員会

### Bingo Job Labを開催 本番を想定した模擬面接を実施

■日時：2月15日(木)

■会場：福山大学

■参加者数：15名

2023年度2回目のBingo Job Labが2月15日に福山大学で開催されました。当日は学生17名が参加し、経営者15名が面接官を務めました。

この行事は2018年度から福山大学と同友会が協力して開催しており、今回で10回を数えます。

毎年年度の2回目は模擬面接を行っています。1回目のフランクな懇談会とは違い、会場は模擬面接が終わるまで緊張した空気に包まれます。

スケジュールは、まずグループに分かれて「企業は履歴書のどこをみている？」のテーマで意見交換から始まります。次は模擬面接です。模擬面接は1回45分間の2回行います。面接官である経営者は自社での面接同様に学生の履歴書に目を通し、質問を投げかけます。模擬面接の45分の中には学生にフィードバックする時間も含まれています。経営者は自社の経営理念や方針、就業規則等を念頭にアドバイスしていました。

最後は全体総括を行い、一日の出来事を全員で共有しました。参加した学生からも感想と振り返り、今回の学び、本番への意気込みが語られました。学生、経営者共に表情から緊張が解けていきました。

今回参加した学生は、模擬とはいえ採用試験の面接を初めて経験できました。これから控える本番の面接に弾みがつきました。

同友会として本行事は、中小企業の社会的役割を自覚し、地域に仕事と雇用を生み出すとともに、地域に若者を残していくことを念頭にしています。引き続き福山大学と人育て、地域づくりを共有し経営者と学生と一緒に考え学び合える、息の長い取り組みになることが期待されます。

事務局 井谷



## 環境経営委員会

### 「中小企業白書から読み解くカーボンニュートラル」

■日時：2月9日(金)

■会場：事務局・Zoom

■講師：せとうち経営相談(同) 棚田勇作氏

■参加者数：13名

この度は、「中小企業白書から読み解くカーボンニュートラル」と題して、K地区のせとうち経営相談(同) 中小企業診断士の棚田勇作氏を講師に迎えて勉強会を行いました。

カーボンニュートラルに対応する形で開発された製品について、補助金を申請するにあたり中小企業白書に示されたキーワードを読み解き、欲する側(申請する企業側)の要求と補助しようとしている側(国や県などの提供側)の意図を一致させるために焦点を絞って行く手法を学びました。多岐にわたる話だったため、頭をフル回転させなければならぬ勉強会で脳みそが熱くなりました。

環境経営委員会ではSDGsについて、個人(消費者)側の受け取り方や取り組み、また、企業や社会が変わろうとして取り組んでいることについて、多くのお話を聞き勉強してまいりました。その取り組みは、まだ評価するほどの結果は出せていない状況ではありますが、参加している方の意識は確実に変わってきていると思います。

人類共通の取り組みとしてSDGsという言葉が出来て、世界中でその取り組みを始めたばかりです。正しそうに見える取り組みは様々見えていても、それは、小さな範囲で良からう。といえる程度なのではないかと思えます。しかしながら、その良からうと思われることを広く沢山、そして、継続的に行われることが、今は大事なのかなと私なりに思っております。様々な取り組みについて、他人事ではなく自分のこととして聞き考え理解することが、自社において持続可能な企業として成長するための糧になると改めて感じた勉強会でした。

(株)福山楽器センター 新庄一貴(K)



# 地域内連携推進委員会

## 福山の歴史

- 日時：2月8日(木)
- 会場：事務局・Zoom
- 講師：備陽史探訪の会 会長 田口義之氏
- 参加者数：16名

今回は田口会長に「福山の歴史」というテーマで「備後産業史」について講演いただきました。

まず初めに備後史の特徴として、中国山地を中心に山間部が「鉄」で栄えたのに対して、瀬戸内側は「塩」で発展してきたという南北の違いについての話がありました。もともと備後国は吉備の分割によって誕生し、この地域に3国もあったことは繁栄していた証とも言えるそうです。古代の山陽道ができて備後国府のあった府中から神辺そして福山と中心が南に移ってきて現在の福山の基礎ができました。法隆寺領「深津庄」の主な年貢が塩だったことから、製塩が盛んに行われていた理由がよく分かります。

また、日曜劇場VIVANTの舞台にもなった「たたら製鉄」により栄えた山陰御三家の起源が備後北部にあったことから「鉄」が備後地域の発展に大きな影響を与えてきたことが分かります。

近世に入ると水野氏の時代に現在の福山の大部分を占める干拓地において土地が塩を含んでいるため当初10年間は年貢を取らないという政策をとり、塩水に強い綿を作らせ備後餅が広がっていきました。干拓地から生まれたその後の繊維産業の発展については言うまでもありません。

また松永や大門地域は地形的に塩づくりに適していたようで、松永塩田の開発が進んでいきました。明治に入り山陽鉄道が開通し、福山駅ができたことで現在の福山駅前が開発につながっていき、福山の姿ができあがったとのことでした。

今回の勉強会は内容が盛りだくさんで、1回ではとても収まりきらない内容でしたので、またあらためて田口会長の話を聴かせていただきたいと思います。

(有)川島保険企画 川島 功(B)



# 条例プロジェクト

## 福山市経済環境局経済部との懇談会を開催

- 日時：2月14日(水)
- 会場：事務局
- 参加者数：10名

2月14日(水)17時からおこなわれた福山市経済環境局経済部との懇談会。

同友会からは2023年第2回アンケートの報告、福山市経済環境局経済部さんからは、グリーンなものづくり企業についての報告がありました。

同友会からは仕入価格の価格転嫁が進まない企業があること、人手不足などの課題などが続いていることなどを塩出政策委員長より報告。

福山市経済環境局経済部さんからはグリーンなものづくり企業の話でその中で環境への配慮、女性、障害者、高齢者の雇用促進、働きやすい職場環境の整備などの分野に取り組む企業になるための協力などの話がありました。

報告後はグループ討論をおこない、僕たちのグループでは人手不足などの話で盛り上がりました。いつもとは違う視点での話などができとても有意義な時間になりました。

来期からは年2回の懇談会を予定したいなどの話もあり、いい関係で意見交換できる環境になってきていると思いました。

クイックマッサージディライト 春名孝一郎(F)



# 同好会のご案内

## 第4回焚き火🔥クラブのご案内

■日時：4月下旬頃

■会場：本郷憩いの森キャンプ場

4月も1回開催予定です。

日程はまだ決まっていませんが、ご興味のある方はお近くの焚き火クラブ会員さんより、名簿アプリに追加してもらい、日時情報を受け取れるように環境を整えてください～

### 【タイムスケジュール】

17時 松永駅北口集合・移動

(道中のコンビニで買い出し)

18時 着火 (19:30 消火)

20時 オプショナルツアー

20時 解散

解散後は有志で夜の松永散策

### 【注意事項】

焚き火クラブはBBQ やキャンプではありませんので、自分の飲み物・食べ物は自分で用意するスタイルです。本格キャンプ泊をしたい人や本格BBQ をしたい人はしてもOK です。

いずれにしても来た時より綺麗にして帰るようにしましょう～。

(株)タカハシ 高橋克直(I)



## ゴルフ🏌️クラブのご案内

【支部対抗ゴルフコンペのご案内】

日時：4月13日(土) 雨天決行

場所：フォレストヒルズゴルフリゾート

(三原市本郷町善入寺64-10)

参加費：5,000円

プレー費：10,650円(食事代別)

合計42組での開催予定です。

【福山支部ゴルフコンペのご案内】

日時：5月12日(日) 雨天決行

場所：尾道ゴルフ倶楽部

(三原市久井町吉田735-32)

参加費：3,000円

プレー費：11,900円(食事代含)

合計14組(56名)での開催予定です。

別途地区ごとに案内させていただきます。

奮ってご参加下さい。

(株)スキップス 佐久間 淳(J)



# 第10回 福山支部理事会報告 2024年2月28日(出席者 41/49)

## ■討議事項

### テーマ 新年度の大まかな方針 説明

- 現在、来年度の方針を総会議案検討委員会を中心に進めています。来期のテーマは「私たちが作ります 私たちの学び舎」です。テーマに関して、私がこの1.2年で気になっている点をお話させていただき、皆さんと意見交換できればと思います。
- 委員会の勉強会等に対して、「当たり」「外れだった」などの意見が聞かれます。参加された素直な感想だとは思いますが、勉強会のテーマ・内容は、自分と同じ経営者が時間を作り、考えています。ある時は自分が先生に、ある時は生徒になる。というような関係作りを、特に理事の方には意識していただきたいと思います。
- 先日全県地区会長交流会に参加してきました。ある支部の現地区会長の方が、「地区会長の会社が儲かっていないと示しがつかないため、自分は会社を良くするために地区会長を頑張った」という方がおられました。その心意気は大切です。しかし自分の支部の悩んでいる経営者はどうなのでしょう。組織をまとめる役割として、なにかしらの動きに繋げるということも必要なのではないかと思われました。
- 総会議案書を見ますと、福山支部の行事は膨大な量あります。ですが、650社のうち何社が、何回その行事に関わっているのでしょうか。せっかく企画した例会は、できるだけ多くの方に関わっていただきたいと思っておりますので、一度それぞれの役割を整理した方がよいと思います。
- 今回初めて委員会担当理事を設けました。委員長は相談する場所がありません。委員会の相談相手かつ方向性を示していただき、結果として行事の交通整理ができれば、学びの質の担保と負担の軽減に繋がるのではないかと考えています。

※グループ討論・発表を行いました。内容は省略いたします。

## ■新年度のBATPOSTコンペ

### 趣旨説明

- 北村広報委員長よりコンペの経緯、要項について説明がありました。
  - 評価表への記入
  - 新理事候補者の方に審査をしていただきました。
- 回収

## ■報告・連絡

### ●専門・委員会

#### ①総務委員会

- 6/24(月)に全地区合同役員会を行います。必ず参加をお願いします。源田専務理事より同友会の分かりやすい説明をしていただきます。
- 次期地区会計の方には総務委員会になるべく参加していただければと思います。
- 次年度の予算案について、提案ありがとうございました。予算が少しオーバーしていますので、個別に委員長に相談をします。

#### ②企画委員会

- 5月支部総会は、5/15の第3水曜日です。記念講演では、各地区の新地区会長の方に所信表明をしていただく予定にしていますので、準備をお願いいたします。

#### ③地域内連携推進委員会

- 3/30(土)にエンカルに特化したデニムツアーを行います。当日のスケジュールは、12時半集合、17時半終了の予定です。Iti SETOUCHI 集合解散となります。

## ■県関係の報告

### ①県理事会の報告

- 開会挨拶で立石代表理事が、同友会の発展について事務局と会員の連携を進めなければいけないと強く言われていたのが印象的でした。
- 県理事の増強は、全体で51名の入会があった。との報告がありました。
- 50周年の取り組みですが、第8次中期ビジョンを3月の県理事会で確定させたという報告がありました。
- 県役員選考委員会から次期県理事候補者の発表がありました。また、役員選考の基準を守ってほしいということ、あくまで推薦であるということ、役員選考の基準がしばらく変わっていないので今一度討議が必要とのことでした。また、事務局員の組織担当の変更がありました。福山支部に変更はありません。
- 承認事項として、創立50周年記念式の取次決算の報告と第52回定時総会の企画案と予算案が承認されました。
- 新入事務局員の採用と事務局員の退職が承認されました。退職をするのは国広さん(元事務局局長)です。48年という長きにわたって広島同友会に関わっていただきました。
- 1名の会費滞納者の除籍が承認されました。
- 政策要望アンケートの結果と県総会議案書の内容についてグループ討論を行いました。アンケートは回答率52.9%でお礼がありました。私は発表者だったので、報告書から内容が抜けていました。やはり人任せにするのではなく、自分事として関わることで気づくことができたと思っております。

## ■その他の報告

- ①2023年度第2回経営課題と政策要望アンケート協力のお礼とアンケートの概要
- 福山支部は会員数647名に対して366名の回答をいただき、目標を大きく超える57%の回答率でした。各地区会長、政策委員の細やかな声かけのおかげだと思います。ありがとうございます。
- 2/14(水)の福山市との懇談会でも紹介をさせていただきました。色々な所に結果をお渡しして、政策等に反映していけるものだと思います。
- 回答が集まるほど、会員のリアルな現状が分かると思います。来期以降もご協力を

お願いいたします。

### ②総会議案検討委員会からの報告

- 総括は皆さまからいただいたアンケートを基に作成しています。赤字は議案委員会にて修正を行った箇所です。
- 方針ですが、最重要課題が7つあるのは変ではないかとの意見があり、重点方針としています。わかりやすく、すっきりとした議案書になっていくと思います。
- 福山支部スローガン・総括のご意見を3/15(金)までいただければと思います。
- ③経営指針成文化と障害者雇用アンケートの進捗
- 各地区で調査を行っています。経営指針成文化調査の意義は、会費の何倍もの価値を生み出す同友会作りによって、会員企業が強くなることで、会員増強に繋がります。
- 次年度の支部・地区会の魅力的な運営計画に反映していくことが大切です。そのため、精度の高い現状把握を行うために成文化調査を行います。回収率が低いと場当たり的な例会運営になります。そのため、黒字か赤字か、経営指針をいつ作成したか、いつ社内発表したか、まで分かるのが理想的です。1回作成した限りの指針書は歴史書になります。常にブラッシュアップし、現状に合わせた指針書の社内共有が必要となります。
- 質問項目を追加するなど各地区会で色を出していただくと、これから地区会運営の助けとなると思います。G地区会はずでに100%の回収率で、会員の51%が経営指針を成文化しています。普段の会話から経営の匂いがします。
- 成文化調査の結果は支部総会議案書に掲載しています。簡単なGoogleアンケートになっています。各地区の経営労働委員の方が知っていますので、回答をお願いいたします。
- ④「社長の学校」結果報告と会員増強の進捗について
- 県全体で1月末会員数は3008名です。3000名を越えて微妙な増減を繰り返しています。
- 支部としては、初の試みで2/2(金)に社長の学校体験セミナーを、組織委員会主催で開催しました。当日は54名、オブザーバー18名の参加があり、6名の入会に繋がりました。入会していただきたい方に声をかけていただいたので、非常に良い結果となりました。
- ウェルカムシートを毎月の役員会で進捗の確認をお願いします。集約することで、次回、社長の学校開催時の声かけリストになります。運営のご協力をお願いします。

### ⑤支部理事の会員増強

- 支部理事増強は、理事の人数分の32名の増強ができればと思っています。現在31名の入会で、あと1名です。他地区への入会でもよいので発信をお願いいたします。
- 私が紹介した方の1人がB地区に入会しました。その方は、小組で例会発表をされると報告を受けました。その方は凄く頑張っておられ、嬉しくなり応援に行きたくなりました。本当に良くなってもらいたい方に声をかけていただき、仲間を迎えてあげられると良いかと思っています。

### ⑥支部活動費執行状況

- 1月末の執行状況の目安83.3%です。
- J.P地区、女性部の活動補助金は2月中旬に支払いしました。前年度の会計資料が提出されないと振り込むことができません。毎月の月次会計報告の提出も、必ずお願いいたします。

## 【承認事項】

### ①入退会の承認

#### ■入会希望者(7名)

アイゼン商事(有) 取締役 土橋 翔(B)

事業概要：廃棄物処理業およびインドアゴルフ練習場の経営

㈱C.N.G 取締役 鼓 浩二(D)

事業概要：珈琲製造・販売、軽作業請負、印刷業など。

松浦本店 代表 松浦謙三(E)

事業概要：製菓業

カドリー(株) 取締役 木和田 匡(F)

事業概要：廃棄物処理業および遺品整理業

㈱杉野伸不動産事務所 代表取締役 杉野 伸(F)

事業概要：不動産仲介業・不動産売却コンサルタント・賃貸仲介業・空き家空き地管理

鍛冶屋農園 代表 赤木昭弘(G)

事業概要：マル豊トマト出荷

㈱木曾造船 代表取締役社長 木曾達夫(K)

事業概要：高速旅客船、巡視艇等の設計・建造並びに修理

#### ■退会希望者(2名)

ラウンジ扇 代表者 田戸 広子(A)

(有)K・E・S 代表取締役 小畑正徳(A)

以上承認されました。

これにより、福山支部の会員数は651名になりました。

(文責 事務局 中野)

# 4月行事案内

## 全体行事

〈予告〉

### 第42回福山支部定時総会

「私たちが創ります  
私たちの学び舎を！」  
～今こそ主体的に動こう～

日時:5月15日(水) 18時30分開会  
21時30分閉会

会場:福山ニューキャッスルホテル  
特別会費:8,000円  
(総会・記念講演のみは無料)

第一部:総会議事  
第二部:記念講演  
新支部長・新地区会長の所信表明  
第三部:懇親会(着座)

日	曜	全体行事	委員会・部会	地区会、他
1	月	合同入社式		
2	火	新入社員研修		
3	水	//	企画	
4	木	基礎講座	経営労働 青年部	
5	金		組織	
6	土			
7	日			
8	月			E
9	火		政策, 求人社員	
10	水		バリアフリー	
11	木		地域内連携	
12	金		環境経営	
13	土			
14	日			
15	月			B, I
16	火	正副		
17	水			D, F, G, K, S, ダイア
18	木			J, P
19	金			A
20	土			
21	日			
22	月	県理事会	総務	
23	火			
24	水	支部理事会		
25	木		女性部	
26	金			
27	土			
28	日			
29	月			
30	火		広報	

### A地区会

**A地区総会**  
～総括と指針発表～  
日時:4月19日(金)18時30分開会  
会場:元町ホール 会費:6000円  
報告者:参加者全員  
改選期で、新地区会長候補者による指針発表を行い2年間の方針をA地区会と共有し、地区会の質の向上、会員企業の発展に繋げていくことを目的とします。

### B地区会

**2024年度B地区総会**  
日時:4月15日(月)19時00分開会  
会場:iti SETOUCHI 会費:無料  
報告者:現・新役員  
第一部 23年度の活動報告・会計報告・監査報告。  
24年度の新役員・活動方針・予算の報告。  
第二部 (有)アドバンス 藤岡輝行氏の体験報告。

### D地区会

**D地区方針発表**  
～楽しく学び盛り上がるうD地区会～  
日時:4月17日(水)19時00分開会  
会場:市民参画センター 会費:無料  
報告者:(有)アイム 池田弘典氏  
地区会長候補者の方針の共有・親睦を深めます。

### E地区会

**E地区総会**  
日時:4月8日(月)19時00分開会  
会場:又来軒 会費:7000円  
報告者:イシケン(株) 石川倫之氏  
岡村地区会長の地区会運営の振り返りと新地区会長、役員候補者の所信表明を行います。目指す方向性を共有し会員との親睦を深めることを目的とします。

### F地区会

**F地区総会**  
日時:4月17日(水)19時00分開会  
会場:船町ベイホール 会費:6000円  
報告者:参加者全員  
前年度決算内容の周知、承認、地区運営の総括。今年度予算承認、方向性の周知。新年度役員候補者の周知、承認。F地区会員の親睦を深める。

### G地区会

**社員にとって「良い会社」とは？**  
日時:4月17日(水)19時00分開会  
会場:市民参画センター 会費:無料  
報告者:(株)くるま生活 井上康一氏  
井上氏のこれまでの同友会活動から学び、社員さんとともに挑戦し続ける「良い会社」「良い経営環境」作りを頑張っている現在をお話して頂きます。

### I地区会

**I地区総会**  
日時:4月15日(月)19時00分開会  
会場:タカハシセミナールーム 会費:無料  
報告者:(株)タカハシ 高橋克直氏  
23年度の総括・決算・新地区会長候補者の決議。24年度の方針発表。

### J地区会

**J地区総会**  
日時:4月18日(木) 19時00分開会  
会場:ダイニングバー Pit Bull  
会費:5000円

### K地区会

**K地区総会**  
日時:4月17日(水)19時00分開会  
会場:浜どん 会費:無料

### P地区会

**P地区総会**  
日時:4月18日(木)19時00分開会  
会場:ローズコム 会費:無料  
報告者:(株)アフフィット不動産 佐藤貴道氏  
2年間を総括して振り返るとともに、新地区会長候補者による所信表明を行います。新たな体制での組織運営がスムーズに進むようにキックオフです。

### S地区会

**S地区総会・新会員PR**  
日時:4月17日(水)19時00分開会  
会場:ジーベックホール 会費:無料  
報告者:総会担当役員・新会員の皆さん

### 総務

日時:4月22日(月)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:2023年度決算・2024年度予算の最終確認  
定時総会の準備  
全地区合同役員会の企画 他

### 組織

日時:4月5日(金)19時00分開会  
会場:事務局 会費:無料  
議題:仲間づくりの進捗状況の確認  
新会員オリテの準備  
新年度の準備 他

### 企画

日時:4月3日(水)19時00分開会  
会場:事務局 会費:無料  
議題:3月支部例会の総括  
定時総会の企画準備  
今年度の支部例会の企画

### 広報

日時:4月30日(火)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:支部報4月号について  
支部報5～6月号の企画編集

### 経営労働

全県共通経営指針基礎講座 第10講  
「受講者同士での指針書の発表会！」  
日時:4月4日(木)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom・サテライト  
会費:無料(テキスト代実費)

### 求人社員教育

日時:4月9日(火)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:合同入社式・新入社員研修について  
今後の求人活動・社員教育活動の計画 他

### 政策

日時:4月9日(火)19時00分開会  
会場:iti SETOUCHI 会費:無料  
議題:勉強会「福山学3」

### バリアフリー

日時:4月10日(水)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:新年度の行事計画 他

### 環境経営

日時:4月12日(金)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:新年度の準備

### 地域内連携推進

日時:3月30日(土) 12時30分開会  
会場:iti SETOUCHI 集合解散  
議題:デニムツアー  
日時:4月11日(木)19時00分開会  
会場:事務局・Zoom 会費:無料  
議題:新年度の準備

### 青年部

**総会&卒業記念式典パーティー**  
日時:4月4日(木)18時30分開会  
会場:ニューキャッスルホテル 会費:10000円(仮)  
報告者:新旧役員、卒業生5名  
前期事業報告、来期議案承認を踏る定時総会を開催。  
また、卒業式・パーティーを開催し、盛大に卒業生5名をお送りする場とします。

### 女性部

**女性部総会**  
日時:4月25日(木)19時00分開会  
会場:せとうち肉処海鮮処 春秋  
会費:6000円  
2023年度報告・2024年度予定など話し合い、新年度の目標を掲げます。新会員との親睦もはかり、強固な仲間づくりを行います。

### 有志の勉強会

**ダイヤモンドクラブ**  
～2024年の我が社の方針と課題③～  
日時:4月17日(火)19時00分開会  
会場:大下木型製作所 会費:無料  
報告者:参加者全員  
2024年の方針と課題を報告し合います。